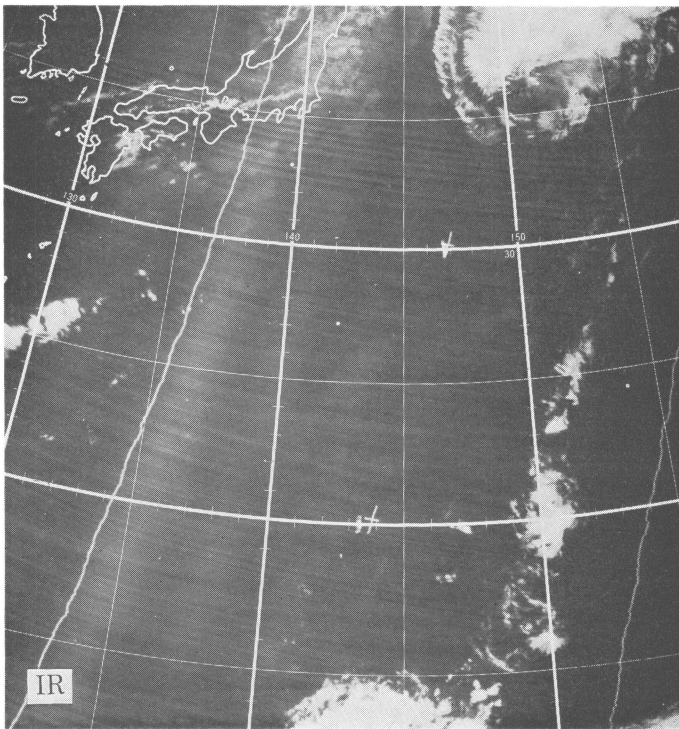
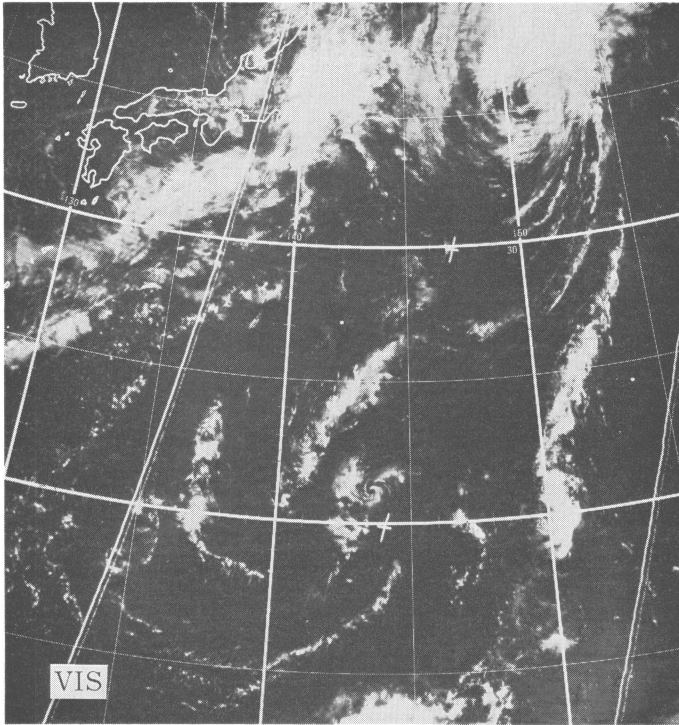


北緯 20 度付近のうず巻き



NOAA-5 衛星による雲写真。1977年10月9日08時09分。上段の図は可視光線 (VIS) によるものであるが、北緯 21 度、東経 143 度付近に雲のうず巻きがある。また、これを中心にして半径 1,000 km の範囲に及ぶスパイラル状組織らしい雲列が認められる。いっぽう、下段の図の赤外写真 (IR) ではこれに対応する雲影はほとんど写っていないので、これは背の低い雲系であることが分かる。

亜熱帯高圧部の下層であって、通常の高層および地上天気図の解析だけからはこのような循環系は検出できなかった。はてどのような現象であろうか？ 右上すみには台風第14号がある。